

令和4年度 中央区一般会計9月補正予算計上額総括表

歳 入			
款	補正前の額	補正額	計
1 特 別 区 税	33,492,301		33,492,301
2 地 方 譲 与 税	401,000		401,000
3 利 子 割 交 付 金	72,000		72,000
4 配 当 割 交 付 金	458,000		458,000
5 株式等譲渡所得割交付金	511,000		511,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金	8,878,000		8,878,000
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1		1
8 環 境 性 能 割 交 付 金	96,000		96,000
9 地 方 特 例 交 付 金	128,000		128,000
10 特 別 区 交 付 金	19,700,000		19,700,000
11 交通安全対策特別交付金	27,000		27,000
12 分 担 金 及 び 負 担 金	768,051		768,051
13 使 用 料 及 び 手 数 料	9,782,231		9,782,231
14 国 庫 支 出 金	21,443,428	91,049	21,534,477
15 都 支 出 金	9,763,474	414,978	10,178,452
16 財 産 収 入	1,259,866		1,259,866
17 寄 附 金	189,252		189,252
18 繰 入 金	9,297,622	6,371,550	15,669,172
19 繰 越 金	871,525	654,693	1,526,218
20 諸 収 入	4,359,480	5,625	4,365,105
21 特 別 区 債	5,132,000		5,132,000
合 計	126,630,231	7,537,895	134,168,126

歳 出			
款	補正前の額	補正額	計
1 議 会 費	633,893		633,893
2 企 画 費	3,331,913		3,331,913
3 総 務 費	6,414,760	44,000	6,458,760
4 区 民 費	11,353,761	4,774	11,358,535
5 福 祉 保 健 費	42,275,750	1,006,059	43,281,809
6 環 境 土 木 費	9,869,442	6,420,000	16,289,442
7 都 市 整 備 費	21,899,024		21,899,024
8 教 育 費	20,371,051	62,053	20,433,104
9 公 債 費	951,560		951,560
10 諸 支 出 金	9,379,077	1,009	9,380,086
11 予 備 費	150,000		150,000
合 計	126,630,231	7,537,895	134,168,126

繰越明許費

《追加》

款	項	事業名	金額
6 環境土木費	1 環境費	自然エネルギー・省エネルギー機器等導入費助成	千円 120,000

債務負担行為

《追加》

事項	期間	限度額
京橋図書館移転に伴う本庁舎レイアウト改修	令和5年度 ～令和6年度	千円 708,498
首都高速道路上部空間の活用に向けた整備	令和5年度	52,912

1 京橋図書館移転に伴う本庁舎レイアウト改修 一 千円

(債務負担行為限度額 708,498千円)

本庁舎における来庁者の利便性向上や狭隘化の解消などを図るため、京橋図書館の移転に伴い生じる地下1・2階の跡スペースのほか、地上フロアも含めたレイアウト改修を行う。

- * 工事範囲 本庁舎地下1・2階および地上1・4階
- * スケジュール（予定） 令和5年 4月～令和5年11月 地下フロア工事
令和5年12月～令和6年11月 地上フロア工事

2 過誤納還付金の増額 44,000千円

過誤納還付金の実績増に伴い、予算を増額する。

3 晴海特別出張所（仮称）等複合施設の整備 53,000千円

晴海特別出張所（仮称）等複合施設の建設工事において、地中障害物が想定より多く発生していることから、地中障害撤去費を増額する。

- * 施設内容 特別出張所，おとしより相談センター，保健センター，認定こども園，図書館
- * スケジュール 平成30年度 基本設計
令和元年度 実施設計
令和3～5年度 建設工事
令和6年度 開設（予定）

4 補助金の償還 468,653千円

令和3年度に収入した補助金の超過交付に係る償還金を計上する。

- 1) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費・事務費補助金 339,483千円
- 2) 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 88,993千円
- 3) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費・事務費補助金 40,177千円

5 子ども医療費助成の対象拡大に向けた準備 11,428千円

子ども医療費助成の対象を、令和5年4月から高校生等まで拡大するため、その準備に要する事務費を計上する。

- * スケジュール（対象拡大分） 令和4年10月～12月 システム改修
令和5年2月 申請書送付
令和5年3月 医療証送付
令和5年4月 制度の運用開始

《令和5年度からの制度概要》

- ・助成内容 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者にかかる医療費のうち、
 - ① 通院・入院にかかる保険診療の自己負担分
 - ② 入院時の食事療養標準負担額
- ・所得制限 なし

6 高齢者向け区内共通買物・食事券の臨時給付 355,297千円

コロナ禍が長期化する中、原油価格・物価高騰や主要な収入源である公的年金の引き下げにより厳しい生活環境に置かれている高齢者の生活を支援することを目的に、区内中小小売店・飲食店等で使用できる共通買物・食事券を支給する。

- * 支給対象者
基準日（令和4年10月1日）において中央区の住民基本台帳に記録されており、令和4年度中に65歳以上となる区民
- * 支給額
対象者1人につき12,000円分（500円券×24枚）
- * 支給時期・方法
対象者の住所地に11月1日から順次発送
- * 利用期間
令和4年11月1日（火）～令和5年3月31日（金）
- * 取扱店
区内中小小売店・大規模小売店・飲食店（ハッピー買物券取扱店と同じ）

7 特定不妊治療医療費助成の増額 29,000千円

不妊治療にかかった保険適用外の医療費を対象とする特定不妊治療医療費助成について、申請件数が当初の想定を上回って推移していることから、予算を増額する。

8 感染症患者入院医療費の増額 100,000千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、入院勧告者数が当初の想定を上回って推移していることなどから、入院医療費を増額する。

9 自宅療養者サポートセンターの設置期間の延長 31,088千円

新型コロナウイルス感染症への対応の長期化や感染拡大に対応するため、自宅療養者サポートセンターの設置期間を延長する。

- * 設置期間（延長後）
令和5年3月まで（予定）
- * 主な業務内容
 - ・自宅療養者等からの健康相談への対応
 - ・健康観察において症状悪化等がみられた自宅療養者の往診、入院などの調整
 - ・疫学調査時や健康観察時に連絡がつかない方への訪問などによる状況確認

10 自然エネルギー・省エネルギー機器等導入費助成の拡充

120,000千円

原油価格・物価高騰の影響を受けている区民・事業者等に対する支援ならびに電力需給のひっ迫が見込まれる中での節電への取組を一層促進するため、自然エネルギー・省エネルギー機器等の導入費助成制度を拡充する。

* 拡充期間

令和4年10月から令和6年3月まで（1年6カ月間）

* 拡充内容

区分	助成対象機器	エコ※1 アクト 認証	助成内容(現行)		助成内容(新)	
			助成単位	限度額	助成単位	限度額
住宅	太陽光発電システム	なし	出力1kW当たり 100,000円	350,000円	出力1kW当たり 200,000円	700,000円
		あり	出力1kW当たり 150,000円	420,000円	出力1kW当たり 300,000円	840,000円
	蓄電システム	なし	蓄電容量1kWh当たり 10,000円	100,000円	蓄電容量1kWh当たり 20,000円	200,000円
		あり	蓄電容量1kWh当たり 15,000円	120,000円	蓄電容量1kWh当たり 30,000円	240,000円
	家庭用燃料電池システム (エネファーム)	なし	導入費用の20%	250,000円	導入費用の40%	500,000円
		あり	導入費用の35%	300,000円	導入費用の70%	600,000円
	高反射率塗料等	なし	導入費用の20%	100,000円	導入費用の40%	200,000円
		あり	導入費用の35%	120,000円	導入費用の70%	240,000円
共同住宅	太陽光発電システム	-	出力1kW当たり 100,000円	1,000,000円	出力1kW当たり 200,000円	2,000,000円
	高反射率塗料等	-	導入費用の20%	350,000円	導入費用の40%	700,000円
	LEDランプ	-	導入費用の20%	300,000円	導入費用の40%	600,000円
事業所	太陽光発電システム	なし	出力1kW当たり 100,000円	1,000,000円	出力1kW当たり 200,000円	2,000,000円
		あり	出力1kW当たり 150,000円	1,200,000円	出力1kW当たり 300,000円	2,400,000円
	蓄電システム	なし	蓄電容量1kWh当たり 10,000円	100,000円	蓄電容量1kWh当たり 20,000円	200,000円
		あり	蓄電容量1kWh当たり 15,000円	120,000円	蓄電容量1kWh当たり 30,000円	240,000円
	省エネルギー機器等 ※2	なし	導入費用の20%	200,000円	導入費用の40%	400,000円
		あり	導入費用の50%	400,000円	導入費用の70%	560,000円

※1 中央エコアクト：二酸化炭素排出削減につながる取り組みを計画・実践し、一定期間取り組んだ結果を区に報告することで、認証を受け、特典を得ることができる制度

※2 家庭用燃料電池システム（エネファーム）、エアコンディショナー、LEDランプ、高反射率塗料等、その他の省エネルギー機器

11 首都高速道路日本橋区間地下化事業における拠出金

6,300,000千円

首都高速道路日本橋区間地下化事業に必要な資金を地元自治体として拠出する。

12 首都高速道路上部空間の活用に向けた整備

— 千円

(債務負担行為限度額 52,912千円)

築地川アメニティ整備構想を実現するため、首都高速道路株式会社が実施する大規模更新にあわせ、首都高速道路上部空間の活用に必要な覆蓋化に関連する概略設計を行う。

* 設計範囲 三吉橋～祝橋区間

13 日本橋中学校の改築に伴う仮校舎の整備

24,420千円

今後の生徒数増加への対応に加え、良好な学習空間の確保を図るため、日本橋中学校の改築を行う。令和4年度では、改築中における仮校舎の整備に向けた事前調査を行う。

《日本橋中学校改築の概要》

- * 予定地 現在地で建て替え
- * スケジュール（予定） 令和5～6年度 設計
令和7～10年度 新校舎建設工事
令和11年度 新校舎での供用開始

《仮校舎の概要》

- * 予定地 浜町公園広場の一部
- * スケジュール（予定） 令和4年度 設計・地盤調査・樹木診断等
令和6～7年度 仮校舎整備工事
令和7～10年度 仮校舎利用
令和11年度 仮校舎解体・公園復旧工事

14 介護保険事業会計への繰出金

1,009千円

令和3年度における低所得者保険料軽減のための負担金の追加交付を受け、介護保険事業会計への繰出金を増額する。

歳出（計） 7,537,895千円

令和4年度 中央区介護保険事業会計9月補正予算計上額総括表

歳 入			
款	補正前の額	補正額	計
1 介護保険料	2,015,173 ^{千円}		2,015,173 ^{千円}
2 使用料及び手数料	4		4
3 国庫支出金	1,870,237	732	1,870,969
4 支払基金交付金	2,287,382		2,287,382
5 都支出金	1,258,419		1,258,419
6 財産収入	24		24
7 繰入金	1,675,704	1,009	1,676,713
8 繰越金	5,287	313,689	318,976
9 諸収入	145		145
合 計	9,112,375	315,430	9,427,805

歳 出			
款	補正前の額	補正額	計
1 総務費	349,284 ^{千円}		349,284 ^{千円}
2 保険給付費	8,277,923		8,277,923
3 地域支援事業費	444,740		444,740
4 財政安定化基金拠出金	1		1
5 基金積立金	24	112,843	112,867
6 公債費	1		1
7 諸支出金	5,402	202,587	207,989
8 予備費	35,000		35,000
合 計	9,112,375	315,430	9,427,805

1	令和3年度決算における精算	315,430千円
	1) 令和3年度第1号被保険者保険料剰余分の給付準備基金への積立	112,843千円
	2) 令和3年度超過交付による国・都・支払基金等への返還	202,587千円

歳 出 (計) 315,430千円